

検査項目別運用表

別紙-3①

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。                      施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書内容及び現場条件を反映したものと                      となっていることが確認できる。</p> <p>工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。                      現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。                      工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。                      立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。                      建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。                      施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。                      下請に対する引き取り(完成)検査を書面で実施していることが確認できる。                      品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認                      できる。</p> <p>工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。                      社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		未判定	-	適切である

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/>	<p>出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、                      _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。                      _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。                      _____ 測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。                      社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。                      不可視部分の出来形が写真で確認できる。                      写真管理基準の管理項目を満足している。                      出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		未判定	-	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、 適切である a～b'に該当しない。

検査項目別運用表

別紙-3⑩-追加

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 コンクリート構造 物工事	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、                      _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。                      _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。                      _____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつき判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、                      アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。                      コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。                      圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。                      施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認                      できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)                      コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。                      コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。                      鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。                      コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。                      鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。                      圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。                      コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。                      スーパーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。                      有害なクラックが無い。</p> <p>その他 理由: _____</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		未判定	-	ばらつきでの判定不可能であり、評価値は、cである。

検査項目別運用表

●判断基準

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	III. 出来ばえ コンクリート構造 物工事	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>コンクリート構造物の表面状態が良い。                      コンクリート構造物の通りが良い。                      天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。                      クラックが無い。                      漏水が無い。</p>	
		<input type="checkbox"/>		

	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。
<b>未判定</b>		劣っている

### 考査項目別運用表

考査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 土工事 (切土、盛土、堤防等工事)	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p>段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。</p> <p>置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。</p> <p>締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p>一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。</p> <p>芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p>構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p>土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。</p> <p>法面に有害な亀裂が無い。</p> <p>伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考査項目別運用表

考査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 切土工事	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>規定された勾配が確保されている。</p> <p>切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されているなど、適切に施工されている。</p> <p>法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。</p> <p>滞水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。</p> <p>関係構造物等との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。</p> <p>全体的な美観が良い。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考査項目別運用表

考査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 土工事 (切土、盛土、堤防等工事)	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p>段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。</p> <p>置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。</p> <p>締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p>一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。</p> <p>芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p>構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p>土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。</p> <p>法面に有害な亀裂が無い。</p> <p>伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考査項目別運用表

考査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 土工事 (盛土・築堤工事等)	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>仕上げが良い。</p> <p>通りが良い。</p> <p>天端及び端部の仕上げが良い。</p> <p>構造物へのすりつけなどが良い。</p> <p>全体的な美観が良い。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考査項目別運用表

考査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p>	

護岸・根固・水制 工事	<input type="checkbox"/>	測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。 ばらつき判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。 ●評価対象項目 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。 施工にあたって、床掘箇所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 有害なクラックが無い。 その他 理由: <input type="text"/>
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	
		品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 護岸・根固・水制 工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 通りが良い。 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。 天端及び端部の仕上げが良い。 既設構造物とのすりつけが良い。 全体的な美観が良い。	

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 鋼橋工事 (RC床版工事は コンクリート構造 物に準ずる)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。 ばらつき判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。 ●評価対象項目 【工場製作関係】 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 その他 理由: <input type="text"/> 【架設関係】 ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。 ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。 その他 理由: <input type="text"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 鋼橋工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 表面に補修箇所が無い。 部材表面に傷及び錆が無い。 溶接に均一性がある。 塗装に均一性がある。 全体的な美観が良い。	

### 審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	対 象 / 該 当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 砂防構造物工事	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <p>コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p>コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p>圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適合しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p>コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っている。</p> <p>地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。</p> <p>鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p>有害なクラックが無い。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>【砂防構造物工事に適用】</p> <p>コンクリート打設までさび、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。</p> <p>鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p>アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p>ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考 査 項 目 別 運 用 表

考 査 項 目	細 別	該 当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ コンクリート構造 物工事 砂防構造物工事・ 海岸工事・トンネ ル工事	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>コンクリート構造物の表面状態が良い。</p> <p>コンクリート構造物の通りが良い。</p> <p>天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。</p> <p>クラックが無い。</p> <p>漏水が無い。</p> <p>全体的な美観が良い。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考 査 項 目 別 運 用 表

考 査 項 目	細 別	対 象 / 該 当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 地すべり防止工事 (抑止杭・集水井 工事を含む)	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <p>コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p>コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p>圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適合しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p>コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っている。</p> <p>地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できる。</p> <p>鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p>有害なクラックが無い。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>【地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)】</p> <p>アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。</p> <p>ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。</p> <p>集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考 査 項 目 別 運 用 表

考 査 項 目	細 別	該 当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 地すべり防止工 事	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>地山との取り合いが良い。</p> <p>天端、端部の仕上げが良い。</p> <p>施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</p> <p>全体的な美観が良い。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考 査 項 目 別 運 用 表

考査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 舗装工事	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <p>設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。</p> <p>路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。</p> <p>路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。</p> <p>路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p>路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。</p> <p>路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>【コンクリート舗装工関係】</p> <p>コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p>舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p>コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p>圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p>チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>※ アスファルト舗装の場合【共通事項シート】で切り替えること</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考査項目別運用表

考査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 舗装工事	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>舗装の平坦性が良い。</p> <p>構造物の通りが良い。</p> <p>端部処理が良い。</p> <p>構造物へのすりつけ等が良い。</p> <p>雨水処理が良い。</p> <p>全体的な美観が良い。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考査項目別運用表

考査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 法面工事 種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <p>施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係)</p> <p>施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p>盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。</p> <p>雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】</p> <p>土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。</p> <p>ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。</p> <p>ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。</p> <p>吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p>使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 考査項目別運用表

考査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 法面工事	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>通りが良い。</p> <p>植生、吹付等の状態が均一である。</p> <p>端部処理が良い。</p> <p>全体的な美観が良い。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 法面工事 コンクリート又はモルタル吹付工関係	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <p>施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係)</p> <p>施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p>盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。</p> <p>雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>【コンクリート又はモルタル吹付工関係】</p> <p>使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。</p> <p>金網が破損を生じていないことが確認できる。</p> <p>吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。</p> <p>吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p>吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。</p> <p>圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。</p> <p>法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 法面工事	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>通りが良い。</p> <p>植生、吹付等の状態が均一である。</p> <p>端部処理が良い。</p> <p>全体的な美観が良い。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 法面工事 現場打法枠工関係	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <p>施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係)</p> <p>施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p>盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。</p> <p>雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>【現場打法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)】</p> <p>使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。</p> <p>現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。</p> <p>強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>枠内に空隙が無いことが確認できる。</p> <p>層間にはく離が無いことが確認できる。</p> <p>不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 法面工事	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>通りが良い。</p> <p>植生、吹付等の状態が均一である。</p>	
		<input type="checkbox"/>		

				端部処理が良い。 全体的な美観が良い。
--	--	--	--	------------------------

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 基礎工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)】</p> <p>杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。</p> <p>既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。</p> <p>杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。</p> <p>水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。</p> <p>場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。</p> <p>掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p>配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。</p> <p>裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。</p> <p>強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>【地盤改良関係】</p> <p>改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。</p> <p>事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。</p> <p>施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	III. 出来ばえ 基礎工事 (地盤改良を含む)	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>土工関係の仕上げが良い。</p> <p>通りが良い。</p> <p>端部及び天端の仕上げが良い。</p> <p>施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。</p> <p>※地盤改良はc評価とする。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 海岸工事	<input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。</p> <p>_____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。</p> <p>ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。</p> <p>運搬、打設、締め固めが、気象条件に適しており、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p>コンクリートブロックの転置及び仮置にあたって、強度確認を行っている。</p> <p>転倒や崩壊等が無いようコンクリートブロックの仮置を行っていることが確認できる。</p> <p>捨石基礎の均し面を平坦に仕上げていることが確認できる。</p> <p>工事期間中、1日1回は潮位観測を実施して記録していることが確認できる。</p> <p>台風などの異常気象に備えて施工前に避難場所の確保及び退避設備の対策を講じていることが確認できる。</p> <p>その他 理由: _____</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>		

### 審査項目別運用表

審査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	III. 出来ばえ コンクリート構造	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>コンクリート構造物の表面状態が良い。</p>	











			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
--	--	--	---

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ	<input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 歩道及び車道の舗装(含、仮復旧舗装)の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。 プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 施工管理記録などから、不可視部分の出来映えの良さが伺える。 全体的な美観が良い。	
	電線共同溝工事	<input type="checkbox"/>		

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	<input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 理由: <input type="text"/> 理由: <input type="text"/> 理由: <input type="text"/>	
	維持工事 (清掃工、除草工、付属物工、)	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	
		<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ	<input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 小構造物等にも注意が払われている。 きめ細かな施工がなされている。 既設構造物とのすりつけが良い。 全体的な美観が良い。	
	維持修繕工事	<input type="checkbox"/>		

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	<input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 理由: <input type="text"/> 理由: <input type="text"/> 理由: <input type="text"/>	
	修繕工事	<input type="checkbox"/>		
		<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	
		<input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ	<input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 小構造物等にも注意が払われている。 きめ細かな施工がなされている。 既設構造物とのすりつけが良い。 全体的な美観が良い。	
	維持修繕工事	<input type="checkbox"/>		

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	<input type="checkbox"/>	<b>●評価対象</b> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)を整理し品質の確認ができる。 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。	
	機械設備工事	<input type="checkbox"/>		



			設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 その他 理由: _____
			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

**審査項目別運用表**

審査項目	細 別	該 当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形 及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ		<p>●評価対象項目</p> <p>主設備、関連設備等にきめ細かな施工がされている。 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 全体的な美観が良い。</p>	
	通信設備工事			
	受変電設備工事			

**審査項目別運用表**

審査項目	細 別	対 象 / 該 当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形 及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質		<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、 _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 _____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。 ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>理由: _____ 理由: _____ 理由: _____ 理由: _____ 理由: _____ 理由: _____ 理由: _____</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
	上記以外の工事			
	(情報ボックス、浚 渫工事等)			

**審査項目別運用表**

審査項目	細 別	該 当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形 及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ		<p>●評価対象項目</p> <p>理由: _____ 理由: _____ 理由: _____ 理由: _____ 理由: _____</p> <p>※ 該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。</p>	
	上記以外の工事 又は 合併工事			

**審査項目別運用表**

審査項目	細 別	対 象 / 該 当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形 及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質		<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、 _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 _____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。 ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【 共 通 】</p> <p>材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ、証明書が整備されている。 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材 粒径・塩基総量等)が確認できる。 コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のパイプレタの機種、養生方法等、適切に行っ ている(寒中及び暑中コンクリート等含む)</p> <p>【開削工】</p> <p>締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。</p> <p>【推進工】</p> <p>測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 常に切羽及び地表面の状態を観察して施工されていることが確認できる。</p> <p>【シールド工】</p> <p>鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。</p>	
	下水道工事			

				溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 二次コンクリート打設前に、付着物除去のための十分な水洗清掃を行っていることが確認できる。 常に切羽及び地表面の状態を観察して施工されていることが確認できる。
				品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 下水道工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 通りが良い。 漏水がない。 クラックがない。 マンホール天端と路面とのすりつけが良い。 残土等は適切に処理されている。	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 森林整備工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、 _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 _____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。 ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。 <b>●評価対象項目</b> <b>【共通】</b> 施工の時期、位置、方法等が適正である。 施工むらが無く均等に施工されている。 残存木を傷めないよう施工されている。 工種の目的が達成されるよう施工されている。 <b>【間伐・本数調整伐】</b> 切り口が平滑に仕上げられている。 適切に施工され、規格値を満足している。 伐倒木を傷めないよう搬出又は林内整理されている。 <b>【枝落とし】</b> 切り口が平滑に仕上げられている。 適切に施工され、規格値を満足している。  品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 森林整備工事 (間伐・本数調整伐 枝打ち・枝落とし)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 安全性に留意した仕上げがされている。 施工むらや偏りが無く適正である。 施工位置等が適正で、目的に合致した統一感がある。 細部にわたり、きめ細やかな作業がなされている。 林内が整理されており、歩きやすい。 林内が明るく全体的な見映えがよい。	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 ほ場整備工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、 _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 _____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。 ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。 <b>●評価対象項目</b> <b>【共通】</b> 付帯構造物コンクリート打設時に必要な供試体采取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <b>【用排水路工】</b> 施工基面が平滑に仕上げられている。 ステップ面の不陸がなく埋め戻し部の締固めが適切な条件で施工されている。 2次製品等の本体に損傷がなく目地、接合部についても適切に施工されている。 <b>【農道工】</b> 盛土締固めが仕様書に示す条件により適切に施工されている。 土羽土の土質が適正で法面施工は良好に実施され、法面浸食も認められない。 <b>【整地工、畦畔工】</b> 基盤整地、仕上整地が適切に施工され田面が平滑に仕上がリ、水溜まり、ぬかるみ等が見受けられない。 畦畔盛土において締固め、土羽整形が適切に施工されている。	


品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。  
品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ ほ場整備工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>ほ場面の均平仕上げが良い。 畦畔の通り、法面、小段の仕上げが良い。 用排水路の通りが良い。 用排水路の接続、付帯構造物との取り合わせが適切である。 道路仕上げ面の不陸がなく又、路肩の通りが良い。 全体的な美観が良い。</p>	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 管水路工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、        _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。        _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。        _____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。        ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>仕様書等で定められている品質管理が実施されている。        材料の品質規定証明書が整備されている。        中心線の通りがよい。        仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。        管の両端が均等に埋め戻されていることが確認できる。        地盤面、基礎面に不陸が生じていないことが確認できる。        管の吊り込み、据付の際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。        コンクリート構造物にきめ細かな施工がうかがえる。</p> <p>品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。        品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 管水路工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目</p> <p>管の通りがよい。        管内面塗装に補修痕等がない。        小構造物にも細心の注意が払われている。        全体的な美観がよい。</p>	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 コンクリート二次製品水路(U字溝等は除く) L型・BOXカルパート・ブロック積	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<p>品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、        _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。        _____ 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。        _____ 測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。        ばらつきの判断ができないので評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p> <p>●評価対象項目</p> <p>【共通】</p> <p>仕様書等で定められている品質管理・材料の品質規定証明書等の整備が実施されている。        JIS規格外品について、仕様書で規定する規格・品質を満足している。        基礎地盤の整形・清掃・湧水処理等が適切に実施されていることや、不等沈下防止に配慮しての締め固めが入念に行われていることが確認できる。        二次製品の保管、吊り込み、据付け等に十分な注意を払っていることが確認できる。        材料の連結・かみ合わせが適切であり、製品の継ぎ目部には隙間・スレもなく施工されている。</p> <p>【擁壁類【補強土壁は除く】】</p> <p>胴込コンクリート・裏込材の充填が十分で、空隙が生じていない。        基礎コンクリート及び天端等の調整コンクリートにクラック等の欠陥がない。        端部における地山とのすりつけが適切である。        丁張りを二重、三重に設けるなど、法勾配・裏込材の厚さの確保のため細心の注意を払っている。        コンクリート板擁壁工の施工にあたり、ソイルコンクリートの配合・練混ぜ・打込み・締め固め及び養生が適切に行われている。</p> <p>【用排水施設】</p> <p>位置・方向・高さ・勾配等について、前後の施設又は地形になじみよく施工されている。        呑口・吐口・集水樹等の取付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。        施設の流末は浸食・滞留等が生じないよう処理されている。        不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートの亀裂や継目部からの漏水も見られない。        継目部の目地モルタルが適切に施工されている。        製品周辺の盛土・埋戻し土の施工にあたり、巻出し・転圧が適切に施工されている。</p>	



			品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
--	--	--	---

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ コンクリート2次製品水路(U字溝等を除く) L型・BOXカルハート・ブロック積	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 土工の仕上げがよい。 土工の通りがよい。 土工の構造物等へのすりつけがよい。 コンクリート構造物の通りがよい。 天端仕上げ、端部仕上げ等がよい。 施設のとおりがよい。(排水側溝、フェンス等) 全体的な美観がよい。	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 補強土壁工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 盛土材料の土質が適正である。 盛土の締固めを適切な条件(人力機械別、巻き出し厚・敷均し・転圧作業等)で施工されている。 プレキャスト製品・材料等の品質が工場管理資料によりの確に確認できる。 現場条件に応じた排水対策が施工時を含め適切に講じられている。 盛土の締固め管理(密度等)が適切に実施されていることが確認できる。 ストリップ材が、水平に敷かれて適正に連結されており、管理・引き抜き試験等の記録が適切になされている 水平・鉛直目地を適切に設置しており、鉛直度が良好に確保されている。  品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 補強土壁工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 壁面材(コンクリート製品)の割れ・カケがない。 基礎上面の平坦性が良い。 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 壁面材の目違い、段差が少なく構造物の通りが良い。 全体的な美観が良い。	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 取壊し工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 分別、再資源化を適切に実施している。 施工計画書に定められた計画により管理され、振動、騒音、粉塵の対策等が適正に実施されたことが確認できる。 廃棄物の処理が適切である。 請負者の管理記録が整理されている。 不可視部分の写真記録が適正である。 現場発生品は、現場発生品調書を作成し、適正に処理されていることが確認できる。 残存構造物等に悪い影響を与えないように配慮して、施工されていることが確認できる。  品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 取壊し工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 散水によるホコリ抑え等がなされ、現場や周辺的环境保全に努めている。 仮設等が適正に行われ、安全管理・防災に努め、きめ細かな施工がされている。 既存部分や関連設備との調整がなされている。 取壊し後の整地等仕上がりの状態が良好である。 工事完了時のみならず、工事の着手前、工事中の適期に、運搬状況・排出先の確認が積極的になされている	

### 検査項目別運用表

検査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質 共同溝シールド工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	●評価対象項目 作業残土の処理が、資料により、確実に実施されていることを確認できる。 裏込め注入について注入量・注入圧力の管理・記録が適切になされている。 シールド設備工(坑内外)については、的確に実施されている。 セグメントの品質が、工場管理資料よりの確に確認できる。 シールド機については、当現場条件を的確に反映し製作されている。	

				理由: <span style="background-color: #e0ffff; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1em;"></span> 理由: <span style="background-color: #e0ffff; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 1em;"></span>
品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。				

**考査項目別運用表**

考査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形 及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 共同溝シールド 工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> RCセグメントの割れ・カケがない。 継手面の防水が確実になされている。 セグメント間の目違い、段差が少ない。 ボルトの締め付け状況がよい。 全体的な美観が良い。	

**考査項目別運用表**

考査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形 及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質 仮設工工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 仮設材にそり、ゆがみ、傷がない。 仮設材の組立・設置が確実になされ、特に鉛直度、設置間隔に配慮した施工をしており、かつ点検も行われている。 周辺環境(騒音・振動・地盤変動等)に配慮した施工方法で実施している。 施工記録等により設計条件に適合した根入れ長で、特に鉛直度、設置間隔に配慮して施工されていることが確認できる。 排水を考慮し、良好な床付面を確保している。 使用材料や製品の品質が設計条件に適合していることが確認できる。 関連法規等を遵守して施工・管理に努めていることが確認できる。  品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	

**考査項目別運用表**

考査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形 及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ 仮設工工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 鋼矢板、親杭の通りが良い。 覆工板にがたつきがない。 鋼矢板のかみ合わせ等に不良部分がない。 床付け面の仕上げがよい。 全体的な美観が良い。	

**考査項目別運用表**

考査項目	細別	対象/該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形 及び 出来ばえ	Ⅱ. 品質 ロープネット工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 形式・アンカー等の照査報告により、設置基準等の規定を満足していることが確認できる。 施工斜面に対する縦横の確認・管理基準軸が適正に管理されている。 アンカーの打ち込みは、地山傾斜に対し90度を基本とした許容範囲で行われ、決められた方法で試験されている。 適正に、縦ロープ下部アンカーと最下段横ロープが施工されていることが確認できる。 施工箇所の斜面勾配と、アンカーの耐力の確認をして、施工していることが確認できる。 適正に、十字アンカーグリップ・アンカーグリップ・巻き付けグリップが取り付けられていることが確認できる。 スイングアンカーは、打ち込み前にエアバンチャーで試掘し、所定の深さまで打ち込まれたことが確認できる。  品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	

**考査項目別運用表**

考査項目	細別	該当	「評価対象項目」	(検査員)
3. 出来形 及び 出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ ロープネット工事	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<b>●評価対象項目</b> 必要な立木の伐採・下草の刈り払いが行われており、施工面の整理がよい。 材料基準を満足することの証明がなされている。 ロープの間隔が広くならないように施工されており、斜面とのなじみが良い。 不安定な岩塊に対し、ロープが密着するように施工されている。 斜面にある浮き石等が整理されている。 きめ細やかに施工されており、全体的な美観が良い。	